

信号機のない横断歩道での歩行者横断時における一時停止状況全国調査  
2019年(JAF)

はじめに

これは 2019 年 10 月 10 日に JAF(一般社団法人日本自動車連盟)が発表した調査結果を同連盟の H/P から引用して紹介するものである。

調査は 2019 年 8 月 15 日(木)～8 月 29 日(木)の間、各都道府県 2 箇所ずつ、信号機が設置されていない横断歩道を通過する車両 9,730 台を対象に行われた。その結果、一時停止した車は 1,660 台で 17.1%であり、昨年比 8.5%増となったが、それでも 8 割以上の車が止まらないという状況であった。

2016 年の調査開始以来、長野県はトップを守り続けており、今回は過去最高の 68.6%で、昨年から 10.0%アップとなった。第 2 位は 2 年連続の静岡県で、昨年の 39.1%から 52.8%と 13.7%の大幅アップとなった。因みに全国平均は、2016 年 7.6%、2017 年 8.5%、2018 年 8.6%であった。

昨年 0.9%で最下位の栃木県は、「止まってくれない『栃木県』」というスローガンを掲げた啓発チラシを 5 万枚、ポスターを 2 千枚作成して頑張ったお蔭か、13.2%で 29 位であった。東京都は昨年 2.1%で 42 位、今年 5.8%で 43 位と低い状態が続いている。また、昨年 3.8%で 38 位の京都府は、5.0%で 45 位に転落した。SDA が作成し、京都府内の会員車両に貼付していただいている横断歩道における歩行者優先ステッカーの今後のアピール効果に期待する次第である。

■ 調査方法等

- 横断歩行者は JAF 職員  
横断歩道の立ち位置や横断しようとするタイミングを統一した。
- 調査日等  
月曜日から金曜日までの平日(小雨を含む雨天時を除く)の 10 時～16 時の間に実施。
- 調査方法  
1 箇所でも 50 回横断する。各都道府県 2 箇所なので調査回数は 100 回となる。
- 調査場所  
センターラインのある片側一車線道路で、原則として、調査場所の前後 5m 以内に十字路及び T 字路交差点がない箇所、道路幅員が片側 2.75m～3.5m、交通量が 3～8 台/分を目安とし、制限速度が 40～60km/h 程度の場所とした。
- 調査対象車両  
上記横断歩道を通過する車両で歩行者側の車線を走行する自家用自動車、自家用トラック(白ナンバー)。

■ 調査結果

● 2019 年

順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率
1	長野	68.6%	13	北海道	24.6%	25	大分	15.0%	36	徳島	9.0%
2	静岡	52.8%	14	宮崎	23.4%	26	愛媛	14.2%	38	和歌山	8.9%
3	兵庫	43.2%	15	神奈川	22.7%	27	岩手	13.7%	39	福島	8.7%
4	島根	41.2%	16	佐賀	20.9%	28	岡山	13.4%	40	群馬	8.2%
5	新潟	36.2%	17	山形	20.4%	29	栃木	13.2%	41	高知	7.8%
6	福岡	33.6%	18	長崎	19.1%	30	鹿児島	13.1%	42	宮城	7.4%
7	千葉	31.0%	19	広島	17.5%	31	埼玉	11.6%	42	東京	5.8%
8	沖縄	29.8%	20	秋田	17.4%	32	滋賀	11.3%	44	富山	5.3%
8	石川	29.8%	21	茨城	17.2%	33	熊本	11.0%	44	京都	5.0%
10	愛知	28.8%	22	大阪	16.5%	34	福井	10.4%	46	青森	4.4%
11	山梨	26.0%	23	奈良	16.1%	35	香川	9.4%	47	三重	3.4%
12	鳥取	24.8%	23	岐阜	16.0%	36	山口	9.0%	平均		17.1%

● 2018 年

順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率	順位	都道府県名	停止率
1	長野	58.6%	13	岡山	10.8%	25	鹿児島	7.0%	37	大阪	4.0%
2	静岡	39.1%	14	長崎	10.0%	26	大分	6.7%	38	京都	3.8%
3	石川	26.9%	15	愛媛	9.9%	26	山口	6.7%	39	福島	3.5%
4	島根	26.5%	16	沖縄	9.5%	28	香川	6.1%	40	宮城	3.4%
5	鳥取	25.6%	17	茨城	9.2%	29	群馬	5.8%	41	岐阜	2.2%
6	愛知	22.6%	18	熊本	8.8%	30	山梨	5.6%	42	青森	2.1%
7	福岡	18.4%	19	滋賀	8.3%	31	岩手	4.9%	42	東京	2.1%
8	神奈川	14.4%	20	佐賀	8.0%	32	富山	4.8%	44	和歌山	1.4%
9	新潟	13.8%	21	宮崎	7.9%	33	福井	4.5%	44	三重	1.4%
10	千葉	11.9%	22	埼玉	7.8%	34	徳島	4.4%	46	広島	1.0%
11	奈良	11.8%	23	秋田	7.6%	35	北海道	4.2%	47	栃木	0.9%
12	兵庫	11.1%	23	山形	7.6%	35	高知	4.2%	平均		8.6%

おわりに

各社本部の安全担当各位は、上記都道府県の停止率データを参考にして指導されたい。

以上